

# がっこう 学校のきまり

おおさかしりつ しょうがっこう  
大阪市立まつば小学校

## とうこう げこう 登校・下校

- 1 児童朝会や児童集会、読書タイムなどの朝の時間は、8時30分から始まる。  
遅刻しないように登校時間を守る。 8時10分～25分
- 2 下校時刻には速やかに下校する。 2～10月・・・午後4時30分  
11～1月・・・午後4時15分
- 3 交通ルールを守り、通学路を、寄り道しないで登下校する。
- 4 ガードレール・道路の白線があるところはその内側を通る。
- 5 登下校中は、周りの迷惑にならないよう、大声を出したり騒いだりしない。
- 6 登校後、忘れ物に気づいたら取りに帰らず、先生に伝える。
- 7 休むとき・遅れるときは、その理由を8時25分までにミマモルメで連絡する。

## ふくそう 服装

- 1 標準服を着る。 <冬服は4・5月、10～3月。夏服は(上着なし・夏帽)は6～9月が目安> なお、寒さが厳しい冬の日、紺色か黒色などの長ズボンを着てもよい。また、セーターやカーディガンや防寒着を着るときも紺色か黒色など、派手な色柄にならないようにする。防寒着はフードのないものにする。
- 2 校内では名札をつける。
- 3 ハンカチ・はなかみをいつもポケットに入れて持ち歩く。
- 4 運動場は下ぐつ、ほかの教室は上ぐつ、トイレはスリッパをはく。  
廊下、講堂への渡り廊下は、どちらのくつでもよい。
- 5 走ったりボールを蹴ったりできるような、運動に適した下ぐつを使う。また運動する時の安全面や衛生面を考え、ルーズソックスの使用を控える。
- 6 手ぶくろ・ネックウォーマー・ジャンパーは、登下校時のみ着用する。

(マフラー・耳あては不可)

## ももの 持ち物

- 1 学習で使うもの以外、必要のないものは持ってこない。  
(お金・ゲーム機・おもちゃ・スマートフォン、シール、キーホルダー、カイロ、マンガなど) また、ミサガなどのアクセサリも身に付けない。
- 2 必要のない文房具(メモ帳、シャーペン、テープのり、折りたたみ式の定規、かざり付きえんぴつなど)は持ってこない。
- 3 授業中や活動中は、邪魔にならないように髪の毛をくくる。

- 4 中学校との連携を図るとともに成長期にある子どもの健康や安全面を考え、  
華美になるものの使用を控え、特に「毛染め」「ピアス」「マニキュア」「髪飾り」  
「飾り付きのゴム」などの使用を避ける。
- 5 かばんはランドセルを使用する。(使用できない場合は、担任の許可を得てから、  
両肩で背負えるリュック型のものを使用する。)
- 6 持ち物には、必ず、学年・組・名前を書く。

## 校内生活

- 1 運動場に出るときは帽子をかぶる。
- 2 朝会や集会で体育館に集まるときは、帽子はかぶらない。(指示があればかぶる)
- 3 特別教室には、先生がいないときには入らない。
- 4 天気の良い日は、できるだけ運動場で元気に遊ぶ。
- 5 雨の日は、教室で安全に過ごす。
- 6 運動場に赤旗が出ているときは、教室で静かに過ごす。
- 7 廊下・階段・運動場まわりのコンクリートの部分は走らない。
- 8 廊下・階段を歩くときは右側通行で歩き、すのこの上はくつのままではのらない。  
また運動場のマットの上を上ぐつでのらない。
- 9 休み時間に、急いで運動場に飛び出さない。また、急いで教室に戻らなくてもいいように余裕を持って行動する。
- 10 チャイムの合図を守って行動をする。
- 11 子どもだけでエレベーターには乗らない。
- 12 子どもだけで、砂場や砂山に入らない。
- 13 放課後は教室などに子どもだけで残らない。
- 14 先生全員が会議などの時は、すぐに下校する。

## 下校後

- 1 外出するときは、おうちの人に「だれと・どこへ・いつ帰る」を知らせておく。
- 2 安全のため、暗くなる前には家に帰る。
- 3 踏み切りや線路、駐車場など、危険なところでは遊ばない。
- 4 子どもどうしで、校区外・スーパーやゲームセンター・カラオケ・飲食店などへ行かない。
- 5 交通ルールを守る。(自転車の二人乗りや信号無視など。)
- 6 キックボードやJボードなどは道路や人通りの多い道ではしない。
- 7 火遊びはしない。(花火などは保護者と一緒すること。)
- 8 知らない人に声をかけられても、絶対についていけない。危険だと思った時は、  
大声を出したり、「子ども110番の家」などに逃げたりして、助けを呼ぶ。
- 9 連絡帳などで翌日の持ち物を確認する。家庭学習や宿題にしっかり取り組む。
- 10 友だちを傷つけたり、トラブルに巻き込まれたりしないように、パソコンやスマートフォン(メールやライン)などの使い方について、家の人との約束を守る。